

T.H.NEWS-070

『デジタルとアナログ』の融合と『古書の世界』
拡大を目指す者の不定期発行情報紙です。

新年あけましておめでとうございます。旧年中
のご愛顧に感謝申し上げますとともに、本年も誠
心誠意サービスに努めてまいりますので、相変わ
らずのご最員の程よろしくお願ひ申し上げます。



編集&発行人 Profile 花井敏夫
合資会社金井書店 代表社員
東京駅八重洲大地下街商店会理事 宣伝委員長



Office: 合資会社金井書店営業本部
〒161-0032
東京都新宿区中落合4丁目21番16号
TEL 03-5996-2888
FAX 03-3953-7851
URL <http://www.kosho.co.jp>
E-mail: hanai@kanaishoten.jp
発行日 2013.1.1



東京駅丸の内駅舎が復元され、観光地となり
ました。スケッチをされる方、カメラを向ける方、
ドーム内を見上げる方などで大変な賑わいです。
完成イベントで「東京駅プロジェクトマッ
ピング」が丸の内駅舎をスクリーンに投影され
ました。が、ものすごい人出のために一日だけ
で終了してしまいましたし、年末の「東京ミチ
テラス 2012」の「TOKYO HIKARI VISION」も
混雑のために途中で中止されてしまいました。
ニュースなどで知り、見た方の感動したとお
話を聞き、これは是非見に行かなければと思
い立ったものの中止されて残念でした。Youtu
beで両プロジェクトマッピングを見ることが
できますのでご覧になっては如何でしょうか。

大丸東京店も増床開業して賑わっています。
充実したほっぺタウンはお弁当が話題となっ
ていて、ミート矢澤の「極味弁当」は、なんと
9,600円。お飾りメニューかと思いきや、毎日10
食 20食売れていると言うから驚きです。サー
ロインステーキとシャトーブリアンステーキ、
黒毛和牛ハンバーグが入っている豪華版、注文
してから目の前で作られ、数時間以内に食べる
のがお薦めとのこと。黒毛和牛ハンバーグは
食べてみて確かに美味しかったので、9,600円、
一度はチャレンジする価値ありかもしれません。

今年の秋には、八重洲口駅舎が完成するの
でとても楽しみです。東海道新幹線の耐震工事
や駅舎工事の関係で東京駅八重洲口がとて
も使えない日々からやっと抜けられるから
です。丸の内駅舎と対照的な近代的空間が
生まれるよ

うですから尚更楽しみです。東京駅から八重洲地下
街にも迷うことなくご来街いただけるようになり
ます。八重洲駅舎にも新しいお店が出店します
ので賑わいが増すことでしょう。

新春と言えば、箱根駅伝も気になる風物詩
となりました。復路が中央通りから日本橋を
走り抜けるコースとなってから、私は毎年3
日に京橋から日本橋にかけての中央通り
に出発しています。雪の舞う年もあり、
太陽のエネルギーのありがたさを思い知
ったこともあります。ご高齢のOBの皆
さんが応援している姿を見ると“母校愛”
は凄いパワーだと感じます。今年
はどのような戦いになるのでしょうか。



八重洲地下街では、より充実した「福袋」
が用意されています。古書店として福袋
戦線に参戦して4年、今年の福袋は1,000
円と2,000円のセットを準備いたしま
した。1,000円セットは「江戸東京の本」
「旅の本」「食の本」「本の本」の4種類、
2,000円セットは「展覧会図録」です。
中身が見える福袋ですから吟味してお
求めいただければ幸いです。

また、新企画として「開運古本おみくじ」
があります。小さな紙袋にスタッフお手
製の本にまつわるおみくじと文庫本1
冊が入っています。どんなおみくじ、本
が当たるかはお客さま次第。ぜひお友
達やご家族同士で楽しみながらお選
びいただければ幸いです。1つ300円。

新春を迎えますと、例年、新宿サブナード・古本浪漫洲の本格的準備に取りかかるのですが、今年
は違います。新宿サブナードのリニューアル工事の関係で例年よりひと月早く開催することになり
ました。会期は1月15日(火)から2月15日(金)までの32日間です。今回は5日間ずつ六つのパ
ートと大人気の「300円均一」二日間の日程で開催します。今回のテーマは「キラキラ昭和 - 羨望
の昭和、感動の昭和、そしてあのヒーローたち -」です。若い人たちが羨ましく思う出来事やヒーロー、体
験者にとっては懐かしいこと、とにかく愉しかったことに注目して、浮き上がらせたいと思います。皆さま
のご来会をお待ち申し上げます。

Part 1 1月15日(火)~1月19日(土) ◇'70大阪万国博覧会コーナー◇

新日本書籍・がらんどろ・げんせん館・球陽書房・金井書店

Part 2 1月20日(日)~1月24日(木)

藤井書店・がらんどろ・久保書店・坪井書店

Part 3 1月25日(金)~1月29日(火) ◇コミック特集◇

岡田書店・藤井書店・中央書房・げんせん館・坪井書店

Part 4 1月30日(水)~2月3日(日)

岡田書店・中央書房・九蓬書店・れんが堂書店・金井書店

Part 5 2月4日(月)~2月8日(金)

麒麟堂・新日本書籍・小野田書房・山本書店

Part 6 2月9日(土)~2月13日(水)

アグラ・夢の絵本堂・船越書房・球陽書房・高村書店

Part 7 2月14日(木)~2月15日(金) ◇300円均一◇

藤井書店・夢の絵本堂・船越書房・久保書店・球陽書房・金井書店他



去年は、倉庫整理を随分と進めました。大半が今となっては人気のないもので、安いこと承知で
仕方なく処分しました。一冊一冊見ていきますので時間もかかりますが、時々、ちょっと輝くもの
が現れます。7年前の評価の4倍にもなった本がありましたが、最近ではとても珍しい出来事です。
業者仲間にも驚嘆の声が漏れたようです。

今年は、丹念に掘り起こす“自分流”で眠る書物たちを市場に環流させることに力を入れたい
と思います。出逢う確率はかなり低くなっていますが、出逢った時の感動は素晴らしいので、可能性
あれば遠方へもハンドル握って出張いたします。実家やお知り合いの方で、書物や資料、版画、地図、
ポスター、絵葉書などが眠っているようでしたらご相談ください。

2020年のオリンピックは東京が選ばれるのか、気になる巳年はどのような一年になるの
でしょうか。皆さまのご健勝を祈念申し上げますとともに、スタッフ一同、ご利用をお待ち
申し上げます。

金井書店・花井敏夫

- 参考WEB
- 【金井書店】<http://www.kosho.co.jp>
 - 【日本の古本屋】<http://www.kosho.or.jp>
 - 【新宿サブナード】<http://www.subnade.co.jp>
 - 【八重洲地下街】<http://www.yaechika.com>
 - 【スタッフからの情報】
 - ブログ http://www.kanaishoten.jp/staff_blog/
 - Twitter <http://twitter.com/rsbooks> ※ハッシュタグ #金井書店
 - 【金井書店グループ通信】<http://www.kanaishoten.jp/c/>

